

# 岩見沢駐屯地冬まつり開催

いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部 2-7 隊地  
 岩見沢市日の出町  
 編集 上白衛 駐屯地  
 岩見沢 駐屯地  
 印刷所 北海道立福祉村  
 空知郡栗沢町最上350  
 電 (0126) 45-2721

平成十年度駐屯地冬まつりが二月二十一日好天に恵まれ、約八百四十名の隊員とその家族、市民が集まり開催された。

## 岩見沢駐屯地冬祭り



当日は、八時三十分より、駐屯地体育館で各中隊から陸曹一名陸士一名による計二名の代表が熱弁を振るう意見発表が行われ、僅差で陸曹の部は第三三七施設中隊三浦三



当日は、八時三十分より、駐屯地体育館で各中隊から陸曹一名陸士一名による計二名の代表が熱弁を振るう意見発表が行われ、僅差で陸曹の部は第三三七施設中隊三浦三



十二月三十分から隊員・家族・地域住民が集まり積雪地運動会が行われ競技内容としては、親子ばんばを始め風船割りや借り物競走・みかんを拾って宝を探せなどが行われ、参加したみんな一つの種目が終わるたびに「喜一愛し、大いに盛り上がった。また冬まつり会場は、朝から子供達の歓声が絶えることなく盛況中でも昨年も好評だったジャンボ滑り台は、今年は八十メートルに距離を伸ばし子供達にスリルとスピード感を楽しんでもらった。体験広場においては、イグルー体験・雪上車試乗・スノーモービル試乗・歩くスキーなどどれも人気で終始列の途切れることはなかった。さらにお腹がすいた人には、軽食コーナーが開設され甘酒や豚汁が無料配布され参加した人

## 厳寒の北海道の大地を行く 長距離スキー機動訓練



二月二十四日から二十六日までの間、群は、積雪地における基本的行動能力（行進・宿営）の向上を図る為、岩見沢市・三笠市・栗沢町・北村の4ヶ市町村（群の隊区）をスキー行軍した。

二十四日早朝0430、気温マイナス9度小雪の降る中、駐屯地に人員280名が編成完結されその後、車両をもって栗沢町上幌に移動し、0555未だ薄暗い中スキー行軍開始、栗沢町宮村へ雄ヶ森への沢水源地へ三笠市道へ孫別演習場を機動その後宿営準備の為、雪穴を掘ってその晩厳寒の中宿営した。

二十五日は、利根別自然休養林内へ萩の山スキー場へグ

## 第二十四代業務隊長着任



三月二十三日付で宮脇 隆二佐は、第一陸曹教育隊隊長にご栄転され、第10普通科連隊副隊長だった大塚榮幸二佐が第二十四代業務隊長として着任された。

**新業務隊長紹介**

出身 北海道  
 昭和四十四年三月入隊  
 (防大三二期)  
 四十五年三月 第十普通科連隊  
 五十年 三月 北方調査隊  
 六十二年八月 陸幕調査部

平成元年八月 東方調査部  
 四年三月 東方調査隊  
 六年八月 東方調査隊副隊長  
 八年三月 第十普通科連隊副隊長

今回、岩見沢業務隊長として着任。

**大塚新業務隊長コメント**

「空知の風光明媚な大自然に恵まれ、輝かしい歴史と伝統の誉れ高い岩見沢駐屯地で勤務できますことを大変光栄に思っております。

業務隊は共済組合職員を含めて七十余名の勢力ですが、駐屯地隊員の福利厚生や生活基盤の充実等に全員一致して励んでおります。

私も全力で取り組む所存ですのでよろしくお願いたします。」

訓練終了後二戸群長から「お苦労さん」とねぎらいの言葉を受けると真・黒に雪焼けした隊員の顔も笑顔に変わっていた。

二十六日最終日の三日目は、北村へ車両で移動した後朝霧降り立つ幾春別川沿いを隊列を乱すことなく行進した。

厳寒の中最北端の施設部隊らしく最後まで堂々とスキー行進し群長を先頭に元氣よく駐屯地に到着、多くの隊員達の出迎えを受けた。

訓練終了後二戸群長から「お苦労さん」とねぎらいの言葉を受けると真・黒に雪焼けした隊員の顔も笑顔に変わっていた。

### 北村雪祭りの感想

第三〇二坑道中隊  
陸士長 櫻本 智成

私の所属する第三〇二坑道中隊では、1月19日から1月31日までの間、北村において雪像作りを行いました。今回作った大雪像は、ルーズソックスのよく似合う女子高生の間では大人気のあるキティちゃんの滑り台でした。今年は、昨年より雪が多く、作業も順調に進むかに思われましたが、4日目にまさかの雨、滑り台の手すりはボロボロに崩れ、階段の角は丸くなってしまいました。その部分はみんなの力で軽く修復することが出来ました。しかし最後は、体日返上で中隊総出で作成し北村雪祭りの当日には、なんと大雪像は完成、会場におとずれた子供達は、雪像に無邪気に戯れ、せっかく作った階段も使わずに、滑り台で楽しそうに遊んでいる姿を見て今年も大成功だと感じました。

### 初めての雪像作り

第三三七施設中隊  
一等陸曹 中矢 勉

私は、北海道で20年間以上勤務してきましたが、今回初めて雪像作りに参加することになりました。

作業場所は、栗沢町で私が勤務している岩見沢駐屯地から約10km離れた町です。栗沢町と駐屯地司令(二戸一佐)が、協定を結ばれ雪像・スベリ台作りを冬の祭り支援として作成することになりました。祭りの本番は、2月11日で、



作業を開始したのは1月18日からです。

今まで雪祭りと言えば雪運搬しかなくいつも車の中から「寒い中」苦勞様「1日中外にいて大変だな」と思うくらいでした。実際自分が、やってみるとその大変さがわかりました。

町の担当者の方から、「雪像お任せいたします。」と言われてJLの中で「私は、今まで作ったことがないんです。」と言っていました。笑顔で任してくださいと言っていました。そこで、過去に何回か経験している隊員と一緒に小大雪像のキャラクターを決定

しました。

最初、時間があるので小手調べで、小雪像を作りました。天は我に味方をしてくれませんでした。雨が降り完成間近の小雪像は影も形もないぐらいなものになりました。

皆が私に「いつもあることだから」といって慰めてくれました。私は、心機一転大雪像を作成することにしました。皆の心が一つになり、各人の持ち場をしっかりとやることで予想以上より早く完成することができました。小雪像も皆の力を結集して、期間内に作成することができました。祭り当日、大雪像の前で記

### I W A M I Z A W A ドカ雪祭り

一月十一日～二月六日の間第三三七施設中隊は、第九回I W A M I Z A W A ドカ雪祭りを支援し、地域の活性化に寄与するとともに市民との交流を深め、信頼される自衛隊をアピールするため一月十一日～二月六日の間大雪像・滑り台×1、かまくら×3、ステージ×1の作成及び会場整地、駐車場排雪等を実施した。今回は、会場を岩見沢駅東側に移し二月六・七日開催され、大雪像は、岩見沢駅舎を

作成した。当日は、約一万人の市民が集まり、アトラクションの犬ぞり・ミニ二機関車試乗や雪上フットサルが行われた。夜には、点火式を初め太鼓やライプショウ等で楽しんでいた。

### 各地で雪祭り支援



念写真を撮る家族連れを見て「参加して良かった。」とつくづく思いました。また、大スベリ台から楽しく滑って降りてくる子供たちの笑顔を見た寒さの中で凍てつく手を擦りながら作ったかいたが合った場を後にした。



### 第三一二施設器材中隊 伝 統 訓 練



3月12日岩見沢市東山公園内の東利根別川で第三一二施設器材中隊が、架橋訓練を実施した。本訓練は、中隊名「312」にちなんで毎年3月12日に実施されているもので、今年は災害で東利根別川に架かる橋が崩落したという想定で自走架柱橋による架設訓練が行われた。当日の天候は猛吹雪ではあったが、二十四名(WAC2名を含む)で心ひとつになつて橋長二十メートルを二時間余りで整齊と架設し見ていた地域の人から歓声がわき、所望の任務を完遂した。

### 目指せオリンピック

本部管理中隊 一等陸士 谷口 精一は、自衛隊体育学校に入校中のところ四月九日をもって陸上幕僚監部(自衛隊体育学校)第三十八期特別体育課程学生に指定された。

谷口一士は、レスリングの名門岩見沢農業高校出身で今年三月六日、七日の両日、自衛隊体育学校の体育館で



様な気がしました。私も、これで雪祭りの一員となることができました。祭りが終わって人気がなくなった会場で来年は、「何を作った子供たちを向かえよう」と思い会場を後にした。



参加した会友の記念写真

隊友の集い  
開催

隊友会自派支部(支部長 長崎 進氏)は、平成十一年三月七日(日)石狩川温泉におい

て恒例の「隊友の集い」を行った。札幌からは山本秀雄氏、恵庭からは寺島利博氏を始め四十二名の会友が一同に会し盛大に楽しい一日を過ごした。

この隊友会の集いは、会員が年に一回支部会友のみで行う一番楽しみに行っている行事である。ほとんどの会員は、十二時三十分若見沢駅発の送迎バスで、また一部の会員は自家用車及び第二便の十六時若見沢駅発で逐次会場に到着、早速入浴しその後は囲碁・麻雀等に興ずる者、懐かし旧交を温め語り合う者それぞれ寛いだ一時を過ごした。

六時三十分から全員で記念撮影を行った。十七時から予定していた懇親会も若干早めに開会した。

先ず、本企画担当の黒田副支部長の開会挨拶の後、長崎支部長が、本日はこのように多くの方がご出席していただき、本当に有り難うございます。

三月七日札幌地方隊友会評議委員会出席したのですが、その席上で、札幌地方隊友会の会友が、今年度二十八人の方が亡くなれ、そのうち

半分が六十歳代以下の方なんです。しかもガンで亡くなった方が多いそうです。皆さんにはくれぐれもお身体に注意され、この様な催しに元気で参加されるようにしていただきたいと思っています。

そこで新聞の受け売りですが、健康管理の5訓を紹介いたします。

一、小食多噛  
一、小肉多菜  
一、小糖多酢  
一、小多多歩  
一、小怒多笑

皆さんもこの五訓を自分なりに理解され、健康の維持増進に努められたらと思います。本日は、折角の隊友の集いです。十分飲みながら語りあって楽しいひとときを過ごされ明日への活力として戴ければ幸いです。と親身な挨拶をされました。

続いて、現若見沢市議会議長を務められ、当会の顧問でもある安藤富夫氏が挨拶され、ご支援下さった隊友の皆さんに対して深々と御礼を申され四月の選挙に過去五期二十年議会経験を活かすべく再出馬の意欲と抱負を述べられた。

次に昨年忘年会以降の新人会員について司会の小山理事から紹介された。新人会員は次の四名の方々です。

大宮 勝也氏  
夏井 昇氏  
山田 利文氏  
鳥村 昭彦氏  
乾杯の発声は、当石狩川温泉の地元在住の山木邦昭氏が指名され、先ず当石狩川温泉

を利用したことに対するお礼と隊友会の益々の発展を祈念し、声高らかに「カンパニー」をして頂きました。しばらくの間、歓談が続いた後、会友のマジシャンである柿村謙治氏が熟練したマジックショウを披露し、万雷の拍手を浴び宴を盛り上げてくれた。

宴もたけなわの頃をみはからって、幹事の企画でカラオケが行われた。今回は、先ずカラオケを歌った方に賞品の抽選権利が与えられ、抽選箱から、番号の書かれたカード一枚取ってその番号とつりりと並べられている同じ番号の付いた賞品を貰うやり方で行われた。

幹事さんいろいろな思考を凝らし本当にご苦労でした。

カラオケは尽きること無く進行し、宴も最好調になったとき、乾杯の発声した山木邦昭氏の特別ショーとも言える昔懐かしい「浪曲子守歌」と踊りが飛び出し、幹事の黒田副支部長もマイクを持って応援、大拍手を受けた。

久し振りの再会とあって、懐かし語り合う光景は本当に微笑ましい限りであった。「今日もまた楽しきことが多かりき友の笑顔に活力みなぎる」楽しい時の時間の経つのは早いもので、惜しみながらも締め乾杯の時間、発声は後藤明顧問の元気な「カンパニー」の発声で締め括り、半日の楽しい思い出を胸一杯につめて帰路についた。

細川 金治 記

今回は、私達の各種支援行事でいろいろお世話いただいた厚生班長の黒田悟副支部長の「近況とその抱負」をお届けします。

平成十一年(イイとし)を迎えた私に、三月上旬、一通の差出人の無い封書が届いた。不審に思って開封したところ、何とそれは町内会長から差出された「敬老会」への招待状ではないか。全く驚きの一瞬だった。

そう言えば町内旧友から再三再四勧められ遂に断り切れずに「老人クラブ」に入会したのが昨年春のことだった。とうとう私も老齢化社会に一歩足を踏み入れるのかと複雑な思いだった。

それが今年はいよいよその「まな板」の上に乗せられた感じがしてきた。

振り返ってみると、周囲の仲間を支えられ助けられながら過ごしているうちに、いつしか七十年も人間をやったのだな!としみじみ思い知らされた招待状であった。

百名近いわが「西川町老人クラブ」会員の「三分の二」以上は、大正生まれ(一部明治生まれもいる)であり、かつ農村主体の地域に団地が造成された地区の町

「こんにちは!」  
元気です!

従って何をやっても圧倒され、放してそのパワーには、全く驚きの一語に尽きる。私も割と多趣味?を自負し、体力・気力にも自信があった苦悩の!と今更ながら、先輩達の前に自分の非力を痛感している次第である。しかし、折角この世に生を享けたこの身体である。今後も幅広く、スポーツ特に札幌マラソンには、体力の続く限り出場したいし、居合道やパークゴルフ、歩くスキーも続けていきたい。そして趣味としては、囲碁・麻雀・カラオケ等々も仲間と互して、たった一度のこの人生をシルバードワーを發揮して、力一杯頑張りたいと、欲張った人生観に様変わりしつつある昨今である。

そして敬老会への参加は、やや尚早かとひとり躊躇している心境である。会友の皆さん、まだまだ現役の気分です頑張ってください。黒田 悟 記

会友の皆さん、まだまだ現役の気分です頑張ってください。黒田 悟 記

会友の皆さん、まだまだ現役の気分です頑張ってください。黒田 悟 記

会友の皆さん、まだまだ現役の気分です頑張ってください。黒田 悟 記

麻雀を楽しむ方々  
(正面安保智晴氏)



囲碁に熱中する武田敬二氏(左)と櫻井久夫氏



浪曲子守歌で盛り上がった(右)山木邦昭氏、(左)黒田 悟氏



マジシャンの柿村謙治氏、(中)日向麻雄氏、(右)飯田茂俊氏



若見沢山公園陸上競技場での9km-マラソンで力走中の黒田 悟氏

# 人事往来

◎転出

【第十二施設群】

本部管理中隊

- 准尉 澤田 哲明 岩業
- 二曹 佐藤 浩 11施大
- 二曹 松井 務 岩業
- 二曹 工藤 義浩 309夕中

【第十三施設群】

本部管理中隊

- 二曹 山本 哲也 団本付
- 第三三六施設中隊
- 曹長 南城 勳 団本付
- 一曹 梶 正天 岩業
- 三曹 森 武臣 13施群

【第三七施設中隊】

- 二曹 斎藤 武彦 1施群
- 三曹 小野 晶 1曹教

【第三四二施設中隊】

- 一曹 綱井 智 8施群
- 二曹 石崎 豊 2施大

【第三二二施設器材中隊】

- 三曹 河目 善美 1施群
- 三曹 山田 隆 空挺団

【第三〇二坑道中隊】

- 一曹 植田 豊 2施大

【業務隊】

- 二佐 宮脇 隆 1曹教
- 二尉 田中 芳明 1施群
- 二尉 平塚 正信 補給処
- 曹長 昌山 晴幸 12施群
- 曹長 谷内 俊昭 12施群
- 一曹 平川 八一 12施群
- 一曹 宮崎 宜典 12施群

◎転入

【第十二施設群】

群本部

- 一尉 田中 明光 上高業

本部管理中隊

- 曹長 谷内 俊昭 岩業
- 一曹 高地 徹 1施群
- 一曹 川浪 進 13施群
- 一曹 岩井 一弘 105器隊
- 一曹 由利 隆則 309夕中
- 二曹 松葉 廣和 7施大

【第三五施設中隊】

- 曹長 昌山 晴幸 岩業
- 一曹 宮崎 宜典 岩業
- 二曹 三澤 剛 1曹教

【第三三六施設中隊】

- 一曹 平川 八一 岩業
- 三曹 川上 泰央 1施群

【第三三七施設中隊】

- 曹長 上野 正義 2施大
- 二曹 鈴木 寿伸 1施群

【第三四二施設中隊】

- 三曹 末永 直也 2施大
- 一曹 徳本 春伸 2施大

【業務隊】

- 二佐 大累 泰幸 10普連
- 一尉 門脇 美佳 11後支
- 二尉 佐伯 敏幸 18普連
- 三尉 櫻野 英二 1特群
- 准尉 澤田 哲明 12施群
- 一曹 小田 成行 1高群
- 一曹 梶 正夫 12施群
- 一曹 松井 務 12施群



1月5日付

本部管理中隊  
曹長 渡邊 衛  
就職先

永年の勤務  
ご苦労様  
でした



次女 奈那ちゃん  
3月22日

第三〇二坑道中隊  
一曹 伊藤 重雄



長男 爽汰くん  
3月22日

第三二二施設器材中隊  
士長 岡本 晃佳



自衛隊退職者雇用協議会  
**岩見沢支部**  
事務局：岩見沢商工会議所内  
支部長：勝井 祐輔  
TEL：0126-22-3445

**千葉電気工事株式会社**  
代表取締役 **千葉 嘉男**  
岩見沢市東山町22番地71  
電話(0126)24-4567番

**GEキャピタル・エジソン生命**  
明るい未来に向かって  
国際的な企業との提携  
(ヒッパゴンに対応した新たな第一歩)  
平成10年4月1日「AA」格付けでのスタートです  
常駐職員 **深澤 隆子** (内線338)

110周年の朝日生命です  
**朝日生命**  
千067-0074  
江別市高砂町4-3  
朝日生命江別営業所  
電話 011-384-5537  
担当 **堀内 千鶴**

**本堂建設工業株式会社**  
本社 千068-21 TEL 010267-2-7300  
三笠市御山3.5.9番地1 FAX 01267-2-5658  
札幌支店 千003 TEL 011-561-1381  
札幌市白石区本通り南1の9 FAX 011-865-5034  
石狩支店 千061-32 TEL 0133-73-3111  
石狩町花川南1条1丁目 FAX 0133-73-0767

豊かな味、いこいの広場  
信頼できる式場で安心の結婚式  
**三井グリーンヨンド**  
**ホテル サンプラザ**  
千068-0004 岩見沢市4条東1丁目6番1号  
TEL 0126-23-7788

大きな安心とゆとりのプラン  
 **My Family A**  
家族を守り、明日を生きる  
担当 **田村 純子** 内線 338  
**小川 洋枝**

ゆたかな明日へ  
**明治生命**  
岩見沢営業所 電話 22-1637  
担当 **村山 利江**  
**丸田 奈緒美**

お二人の旅立ちを、真心のおもてなしでご祝福いたします。  
 **Do Wedding**  
IWAMIZAWA  
**HEIANKAKU**  
電話 0126-23-6461

オール電化マンション  
**レジェンド (有) エイ**  
連絡先：岩見沢市6条西7丁目  
☎ **22-0087**

車の事ならなんでも相談  
中古車販売 車検整備 板金塗装  
日動火災保険代理店  
大和マイカーセンター  
代表 **吉田 金清**  
マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1  
TEL (0126) 25-2024  
自宅 岩見沢市北2条西20丁目26  
TEL (夜間) 24-4576  
携帯電話 080-275-7278

人材派遣業・メンテナンス・警備業  
ビル管理資材・インテリア  
 **はしもと商事株式会社**  
本社/岩見沢市駒園5丁目6  
☎ (代) 22-5546  
FAX 23-0474  
営業所/栗沢・北村